



段丘

平成24年3月5日発行
73号(本年度11号)

昭和東小学校 〒379-1203 群馬県利根郡昭和村糸井1287
電話 (0278) 22-2516 F A X (0278) 22-7288
メール kir013453@kagoya.net
Web ページ http://kir013453.kir.jp/

夢をはぐくみ 生命をはぐくむ!

2学期に「生命を育む講座」(4~6学年参加)を実施しましたが、本日の朝礼では、卒業又は1年間の修了を間近に控えた今、改めて全校で「いのち」について考えました。

今日は全校で「いのち」について考えたいと思います。「いのち」とはいったい何でしょうか?

(胎児の鼓動音)

4~6年生はどこかで聴いた音ですね。これは、お母さんのお腹の中にある赤ちゃんの心臓の音です。皆さん、胸に手を当ててみてください。このドクン、ドクン、という響きは、皆さんがお母さんのお腹の中いるときから一時も休むことなくズーッと続いている響きです。これこそが「いのち」なのです。

それでは、いのちをはぐくむの「はぐくむ」とは、どういうことでしょうか? 「はぐくむ」とは、

親鳥がひなを羽でつつんで育てる

という意味です。鳥の羽は、外側は水をはじいたりするために堅いのですが、内側はフワフワと柔らかく温かいのです。ですから、「羽でつつんで育てる」ということは、大切なもの、宝物を大事に守りながら育てるということなのです。

それでは、大切なもの、宝物を大事に守りながら育てる「親のねがい」とは何でしょうか?

これは、私が、最初の子が生まれた時に記した言葉です。

一生安泰、発展、成功を祈り、自由闊達で幸福を呼ぶ
難しい言葉ですね。肝心なのはその後です。

やさしい子になりますように!

頭がよくなりますようにとか、スポーツ選手になりますようにとかではなく、やさしい子になりますように、です。これが親の願いなのです。

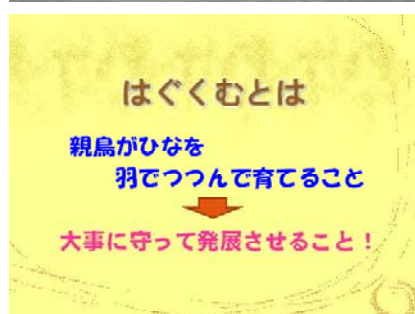
そして、大きくなったら、今度は自分自身でいのちをはぐくんでいくのです。いのちをはぐくむには、

生きること

どんなに辛いことがあっても、ドクン、ドクン、というこの鼓動を絶やさないこと

からだをきずつけないこと

自分で自分の体を傷つけたり、交通事故などに遭わな



いように気をつけることです。それに、友達や周りの人をはたいたり、傷つけないようにすることです。つまり、自分や友達を大切に守るのです。自分や友達、周りの人を大切に守る心が優しさであり、いのちを育むということです。そのためには、

ゆめをもつこと！

このことは2学期の朝礼でお話ししましたね。それに「ありがとう！」

つまり、感謝することです。夢をもつことによって、自分の可能性が大きく膨らみ、たくさんの方が実現できるのです。そして、夢を実現させるために根を深く張るのです。つまり、努力するのです。だから、

夢はでっかく 根はふかく (相田みつを)

星野富弘さんがつくった詩です。星野富弘さんは、体育の先生をしていましたが、大きな事故にあい、身体が動かなくなっていました。この絵は、筆を口でくわえて描いたものです。

私にできることは小さなこと

でもそれを感謝してできたら

きっと大きなことだ

感謝することの大切さを綴った詩です。

感謝の気持ちを表す言葉、それが「ありがとう！」

お父さん・お母さんに対して「ありがとう」

友達に対して「ありがとう」

そして、自分に対して「ありがとう」

夢をはぐくむこと、それが生命をはぐくむことです。



児童の活躍

《おのちゅうこうふるさと文学賞》

佳作 (作文の部) 小方 静流 「わたしのふるさと」

佳作 (詩の部) 高橋 萌 「おはよう」



3月の主な学校行事



日 時	行 事 名	場 所	内 容
3月7日 10:40~12:20	6年生を送る会	体育館	1~5年生がお世話になった6年生に感謝の気持ちを表す児童会活動です
3月13日 5・6校時	菜の花館訪問	菜の花館	4年生が総合的な学習(福祉)の一環として、入館者との交流を深めます
3月15日 11:50~13:00	6年バイキング給食	家庭科室	給食センターからの卒業おめでとう給食です
3月23日 9:55~11:30	卒業式	体育館	本校卒業生は総計3,893名になります 給食なし、在校生集団下校 11:50
3月26日 3校時	修了式	体育館	給食あり、集団下校 13:50 ※平成24年度始業式・入学式 4月9日

東小スローガン

「笑顔であいさついっぱい東小」